



彩雲館作品「書き初めアート 馬 2026」

年度の始まりにあたって

理事長 沢田 一郎



皆さま方には、日頃より当法人事業にご理解とご支援をいただきありがとうございます。

2月のミラノ・コルティナ冬季オリンピックで選手の活躍に感動の拍手を送ったところですが、アメリカ・イスラエルのイラン攻撃のニュースが飛び込んできました。様々な出来事に直面しつつ日々の生活を営んでいかなければならない現実。複雑な気持ちを抱いて新年度が始まります。

令和8年度は津島市から移譲を受けた市立幼稚園を大規模改修した「児童発達支援センター かるがも」の運営を開始する予定です。平成18年から運営してきた現在の「かるがも園」は、この新しいセンターに移転することになります。かるがも園で培った支援内容を一層充実するような支援体制を検討中です。親子で通園していただいくことの重要な意義を見だしつつも、それがかなわないご家庭もあります。そのようなご家庭への支援の方策も整えて対応していく必要があると考えております。「センター」としての役割を認識しつつ運営していきますので、ご意見やご要望をいただくと有り難く存じます。よろしくお願いいたします。

「グループホーム事業」の運営に関して、現在の「しらさぎケアホーム」の5つのホームと「彩雲館ケアホーム」の2つのホームを一つの法人事業所として統合し、運営していく方針です。一体化によりホームでの支援スタッフの相互支援の体制を整えて行くことを目的としています。この背景には、昨今、福祉事業に関わっていただける人たちが減少しつつあるという深刻な問題があります。人口の高齢化、若年人口減少などにより、とりわけ介護障がい福祉分野で顕著になっています。待遇面や働き方の課題があり、職業として選択されにくくなっていることを感じます。その中でも生きがいを持って働いていただけるよう職場環境の変革を続けていくことこそ、私たちの課題だと認識しています。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

研修委員会の取り組み

社会福祉法人永美福社会 研修委員会

永美福社会研修委員会では、年に3回 職員研修を実施しています。今回はその取り組みについて紹介します。

初任者研修 (毎年5月実施:法人に新たに加わった職員を対象)

法人の設立背景や理念、今日に至るまでの歩みを理事長が直接伝えることで、永美福社会への理解を深めるとともに、法人の一員としての認識を高めることを目的としています。また、専門職としてだけでなく、社会人としてのマナーや心構えを学ぶ講習や、同期の横の繋がりを構築するワークなども研修に組み込んでいます。



▲沢田理事長による理念の講義

全体研修 (9月・2月実施:当日参加可能な職員を対象)

その時期に必要な課題や、職員に求められる資質を委員会で検討し、テーマと対象者を設定して実施します。



▲全体研修の講義

<過去の研修テーマ例>

- ・自分も相手もリスペクト！～良好な職場環境とは？職場環境を整えて、人権尊重に繋げよう～
- ・自分を知ろう！相手を知ろう！～よりよい人間関係・職場環境を築くために～
- ・対人援助の魅力と可能性
- ・虐待防止・身体拘束適正化
- ・権利擁護について『大切にしていることは何？』

<令和6年度からは「法人内事業所から学ぶ」をテーマ>

研修形態を一新し、各事業所の事業内容や、理念に基づいて何を大切に運営しているのか、また現場での支援の実践事例などを報告し合います。そこで得た気づきをワークショップで深め、各自が日々の業務に還元していくことを目的としています。

この研修と連動して、階層ごと(施設長・主任者)に見学を実施し、現場の環境や取り組みを確認したうえで意見交換を行う仕組みも導入しました。集約した意見を研修委員会から当該事業所にフィードバックすることで、内部だけでは気づけなかった魅力や強みの再発見、あるいは課題の明確化といった成果が見られています。



▲意見交換を行うワークショップ

今後もこれらの取り組みを継続・改善し、職員・事業所・法人全体の質を向上させることで、地域の皆様からより必要とされる存在となるよう努めてまいります。

永美福社会研修委員会

共に学び、高め合う。

～「法人内研修・施設見学」 レポート～

研修委員会の取り組みを受け実施した「唐臼こども園」の施設紹介発表と施設見学。異なる現場の職員が集まり、互いの実践を学び合うことで、園のよさと大切にしたいことを再確認しました。参加者の声・アンケート結果の内容を共有します。

① 唐臼こども園の保育の魅力

主体性を育む環境

個を大切に、子どもたちの「やってみたい」という意欲を尊重し、自立を促す教具や環境が整えられていた。子ども自身が選び、考え、行動する姿が随所に見られ、保育者はそのプロセスを温かく見守っていた。

育ち合う異年齢保育

年上の子が自然に年下の子を世話し、互いに刺激し合う「異年齢保育」により、豊かな社会性が育まれている点が印象的だった。年齢を超えた関わりの中で、思いやりや協調性が自然に身についている様子が感じられた。

個に寄り添う眼差し

大人の都合を押し付けず、一人ひとりの発達や個性に合わせた丁寧な声掛けとスキンシップが、子どもたちの安心感と笑顔に繋がっていた。保育者の穏やかなまなざしと柔らかな言葉が、園全体に温かな空気を生み出していた。



② 法人内研修を行うことの良さ

多角的な視点の共有

現在の保育の在り方や業務効率化の工夫など、自施設にはない取り組みを知り、新たな気づきが得られた。現場ごとの課題や工夫を共有することで、より実践的な学びが深まった。

組織としての連携強化

他施設の職員と理念を共有し、共に「子ども一人ひとりに寄り添う支援策」を模索することで、法人一体となった専門性の向上を再確認できた。職員同士のつながりが強まり、今後の協働や情報交換の基盤づくりにもつながった。



園長より

今回の研修・見学を通して、自園を見つめ直す貴重な機会となりました。よいところをいっぱい挙げていただいたことを嬉しく思いつつ、保育の中では成長途中の子どもたちを相手にしている以上、いつも穏やかに、とはいかない部分もあります。もちろん日々新たな課題も出てきます。その都度、職員みんなで子どもの姿を語り合いながら、保育していきます！

今後も法人全体で学び合い、互いの強みを活かしながら、より良い保育・支援の実現を目指していきたいです。



クリスマス
Ver.

ほほほ

ほんわか・ほっこり・ほほえましい
そんな場面をお届けします！

彩雲館ケアホーム



ホーム内でクリスマスパーティー！入居者、ご家族、職員で大盛り上がりでした★

神島田こども園



クリスマス眼鏡つくったよ☆
サンタさん、来るの楽しみだね！

しらさぎ福祉園



今年もサンタさんに会えました！
中身何かなー♪

しらさぎケアホーム



ホームもクリスマス仕様に
サンタ帽かぶってクリスマスディナー



唐臼こども園



「これなあに？」とツリーの形の
ハンバーグに興味津々の子どもたち♪
みんなでおいしくいただきました◎

かるがも園



大きなツリーに飾りを付けたら
ピッカピカ☆

彩雲館



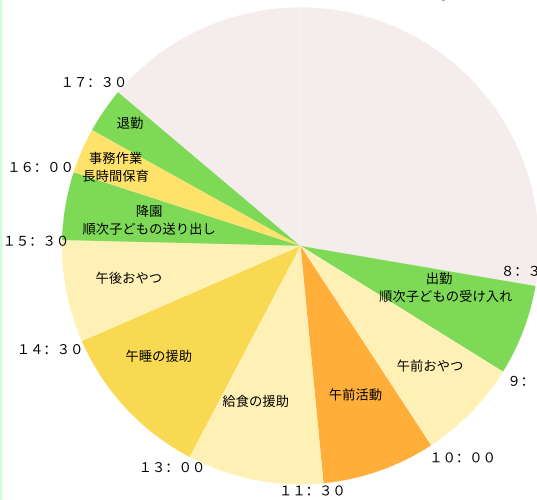
トナカイさんに
変身しました★

唐臼
こども園



保育者 4年目 M・Sさん

一日のタイムスケジュール



Q1 この仕事に就くきっかけは？

中学生の頃の職場体験をきっかけに保育の仕事に魅力を感じ、短期大学で学び、保育士資格、幼稚園免許を取得しました。子育てで得た経験を活かし、保育の現場で働きたいと働きたいと考えるようになりました。

Q2 働き方、家庭との両立はどうしているか？

家庭では、家族の協力を支えられながら仕事に向き合っています。家族や子どもの習い事の送迎などを分担し、家族と仕事のどちらも大切にできています。また、職場でも家庭や子育てとの両立があり、相談しやすい環境に恵まれているおかげで家庭、仕事の時間に向き合う時間が充実しています。家族と職場の支えがあるからこそ、前向きな気持ちで取り組めており、両立は決して一人で抱え込むものではないと実感しています。

Q3 やりがいを感じる時は？

乳児クラスを担当し、子どもたちの成長をすぐそばで感じられることにやりがいを感じています。毎日違う表情や発見があり、振り返ると驚きや喜びがたくさん詰まった1日です。成長や喜びを一緒に分かち合えることが幸せの瞬間です



Q1 この仕事に就いたきっかけは？

これまで飲食業に20年間携わってきましたが、1年間の休養期間を経て、もう一度元気に働きたいという思いが強くなりました。職業安定所で仕事を探す中でこのこども園と出会いました。

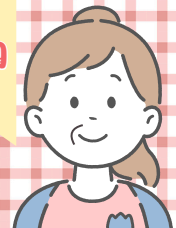
Q2 どんな仕事をしている？

給食の配膳、掃除を中心に片付けなどの保育者が普段なかなか手を付けられない園内の環境整備を行っています。遊戯室やトイレ掃除、段ボール整理など優先順位をつけながら仕事をしています。

Q3 やりがいを感じる時は？

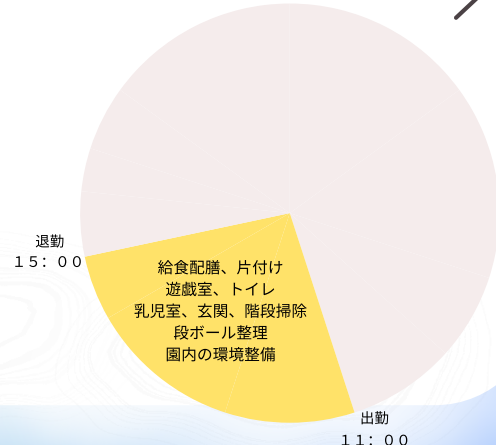
掃除をしながら聞こえてくる子どもの笑い声に、日々やりがいを感じています。顔を覚えてくれて「バイバイ」と声を掛けてくれたり、ふとした瞬間に子どもと触れ合える時間が嬉しいです

神島田
こども園



保育者後方支援 2年目 H・Sさん

一日のタイムスケジュール



法人からのご案内



最新の情報は
ホームページへ
こちらの
QRコードから



ご寄附ありがとうございました

法人事業に対してご寄附をいただき誠にありがとうございます

令和7年9月1日から令和8年1月31日までの受付分

有限会社カネミツ電器 合資会社本多商店 株式会社アマ保育 株式会社朝日化成 株式会社清芳屋
浅井晴美 石塚英樹 沢田一郎 沢田里美 立松啓子 水谷守夫 山田一枝

誌面掲載同意を頂いた方のみ掲載しております。(順不同 敬称略)

「児童発達支援センターかるがも 遊具プロジェクト」のご報告は次号でさせていただきます。

表彰おめでとうございます

沢田 里美 神島田こども園園長が、社会福祉の道50年の功績に対し
令和7年秋 厚生労働大臣表彰を受けました。おめでとうございます。
今後ともお元気で活動されますことご祈念いたします。



永美福祉会 事業所紹介

唐臼こども園

★所在地 〒496-0026
津島市唐臼町郷裏55
★電話 : 0567-32-2126
★FAX : 0567-32-2328

神島田こども園

★所在地 〒496-0025
津島市中一色町東郷4
★電話 : 0567-31-0672
★FAX : 0567-31-1805

かるがも園

★所在地 〒496-0045
津島市東柳原町3-69
★電話 : 0567-27-3915
★FAX : 0567-27-3916

法人事務局

★所在地 〒496-0004
津島市蛭間町弁日176
★電話 : 0567-58-1490

しらさぎ福祉園

★所在地 〒496-0004
津島市蛭間町弁日177
★電話 : 0567-25-8226
★FAX : 0567-27-4080

しらさぎ 相談支援事業所

★所在地 〒496-0004
津島市蛭間町弁日176
★電話 : 0567-25-8290

彩雲館

★所在地 〒496-0863
津島市上之町1-54-2
★電話 : 0567-24-7111
★FAX : 0567-28-5551

しらさぎケアホーム

★電話 : 0567-25-2888

しらさぎホーム しらさぎの家
しらさぎ第2ホーム
しらさぎハイム ホームV6
七彩ホーム いろいろ

編集後記

春は出会いと別れの季節。別れは新たな出会いの始まり。

素敵な人との出会いって人生を豊かにしてくれます。

私たちは素敵な人、素敵な大人になっているでしょうか？

「今、この時」を大切に一期一会の精神

【誠意を尽くして交わること】【今この瞬間は2度と戻らない】のもと

私たちも日々の支援を心がけていきたいと思えます。

目の前の人、物事に誠実に向き合うことで日々の景色がより鮮やかに見えてくることでしょう。

皆様はどうか？

一日一日を大切に！

～『ここから』を通して、皆さまとのこれからを～

広報委員会 一同